

平成28年9月12日

各位

工業教育フェスタ実行委員長
(新潟県立新潟工業高等学校長)
小杉克彦

平成28年度工業教育フェスタについて（ご案内） 「未来を作れ！ ～ものづくりの楽しさを次世代へ～」

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、地域の方々をはじめとする県民に広く工業教育の重要性と必要性をアピールするとともに、次世代を担う児童生徒たちにもものづくりの楽しさを伝えることを目的とし、工業教育フェスタを開催します。

つきましては、下記のように多彩な催しを企画いたしましたので、多くの方々からご来場をいただきますようお願い申し上げます。

記

1 開催日程

平成28年10月2日（日）

9：30～

総合開会式

10：00～15：00 競技・イベント（一般公開）

15：00～15：30 閉会・表彰

（競技の進行状況によって変更する場合があります）

2 会場

新潟県立新潟工業高等学校 大体育館等

3 主催

新潟県高等学校長協会工業部会

4 共催

新潟県教育委員会

新潟県産業教育振興会

5 開催内容ならびに参加について

I) 作品展示部門

県内の工業科を置く高等学校の生徒作品の展示や、学校紹介のコーナーです。

電子作品を動作させて演示するためのミニステージも設けます。

II) 競技大会部門

ア) 高校生アイディアロボット競技新潟県大会

競技時間3分間。リモコン型ロボット「としいえ君」が兼六園、大聖寺、小松、羽咋（はくい）、七尾の5エリアから、小松空港エリアや、のと里山海道エリアを通り、石川県の伝統工芸品である手毬、箸箱、盆、弁当箱を採集し金沢城へ運ぶ。但し手毬は自立ロボット「北陸新幹線」でしか金沢城へ運ぶことができない。競技時間内にアイテムをいくつ金沢城へ運ぶことができるか、また自立が正確に動作するかによって得点が決まる。

イ) マイコンカーラリー競技新潟県高校生大会

ジャパンマイコンカーラリー実行委員会の承認するマイコンボード（R8マイコン）を搭載した完全自走式マシンで、規定コースの走行タイムを競います。

ウ) 木炭アルミ自動車競技大会

高校生が自作した木炭アルミ電池を搭載したマシンで、規定コースの走行タイムを競います。

また、小・中学生を対象にしたマシン製作体験と競技会を行います。

エ) サッカーロボット大会

サッカーロボット競技は、赤外線を発するボールを使用し、四方を壁に囲まれた

コート上で高校生が自作・プログラミングした自律型ロボット（数種類のセンサを搭載しており、それらのセンサの情報によりロボットは自ら判断し行動するようプログラミングされています）2台対2台でサッカー競技を行うものです。

Ⅲ) ワークショップ部門

小・中学生（保護者を含む）を対象とした体験コーナーです。

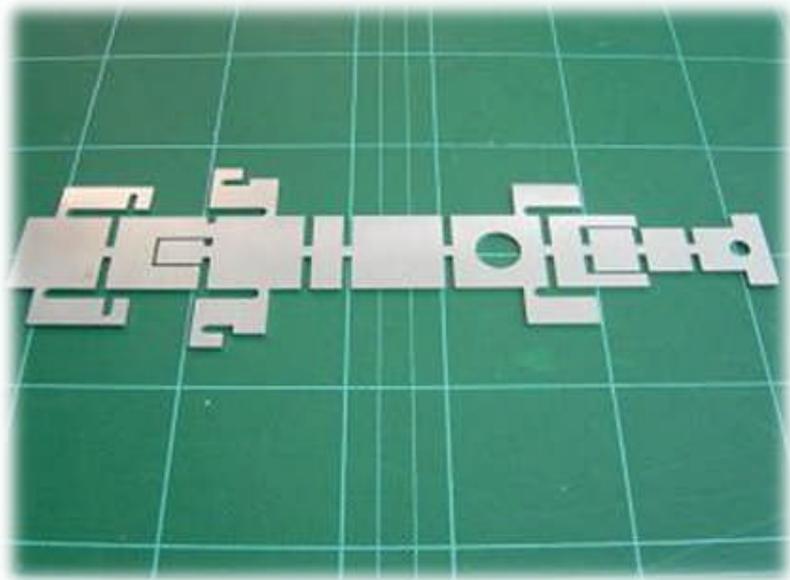
事前の申込みは必要ありません。直接会場にお越しいただき参加申込みをして下さい。



『オリジナル立体ストラップを作ってみよう!!』

(新潟工業高等学校)

アルミ板からレーザーで型抜きされたプレートを折り曲げて、イヌの形をしたかわいいオリジナル立体ストラップを作ります。



Ⅳ) 外部関係機関展示

・国土交通省

Ⅴ) 軽食バザー部門

スナックフード等を、巻総合高校や県立農業大学の協力を得て販売します。

6 問い合わせ先

新潟県立新潟工業高等学校副校長 中 川 誠 一

〒950-2024 新潟市西区小新西1-5-1

TEL: 025-266-1101 (代表)・025-266-2063 (直通)

FAX: 025-266-1238

E-mail: sub@niigatak-h.nein.ed.jp